



ごあいさつ

～北九州市地域福祉活動 第六次計画策定にあたり～

私たち北九州市社会福祉協議会は、『みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり』を基本理念として、みんなで考え、話し合い、協力しながら、地域が抱える様々な福祉問題を解決していく取り組みを進めています。

近年、少子高齢化や核家族化の進行に伴い、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、地域における住民同士のつながりの希薄化や地域課題の複雑・多様化が懸念されています。また、令和2年からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、本市にも大きな影響を及ぼし、市民の生活様式だけでなく、地域福祉活動のあり方についても、変化を求められる事態となりました。

このような状況の中、住民、関係機関・団体が協働して地域福祉を推進していくための指針となる「地域福祉活動第六次計画」を策定しました。

本計画では、私たちが進める地域福祉活動の大切な3つの視点－「見守り」、「話し合い」、「助け合い」－を持ち、住民が抱える困りごとを見つけ、話し合い、解決するしくみの充実を目指すこととしています。

本計画の実現は、国全体で進めている「地域共生社会」の実現や「SDGs」の達成にもつながると考えています。行政計画である「北九州市の地域福祉2021～2025」とも連携し、住民の皆様や各関係機関・団体の皆様、社会福祉協議会、行政が地域福祉の担い手となり、それぞれの期待される役割を果たし、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めていきたいと思います。

この計画の策定にあたり、ご尽力いただきました総合企画委員会委員の皆様をはじめ、ご意見をお寄せいただきました住民の皆様、関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和3年3月

社会福祉法人北九州市社会福祉協議会

会長 垣迫 裕俊

目 次

第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の背景と趣旨	1
2	国の動向	2
3	地域福祉とは	7
4	計画の位置付け	8

第2章 地域福祉の現状と課題

1	地域を取りまく現状	10
2	北九州市の地域福祉の現状と課題	20

第3章 基本理念と基本目標

1	基本理念	37
2	基本目標	37
3	取り組みの基本方針	38
	北九州市地域福祉活動第六次計画体系図	39

第4章 基本項目と取り組み内容

基本目標 I	福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう	41
基本目標 II	住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう	49
基本目標 III	一人ひとりの困りごとを助け合おう	57

第5章 計画の推進と評価

1	計画の進行管理	69
2	計画の評価と考え方	69
3	社会福祉協議会の推進体制	72
	参考資料	73